

2月21日（火） さくら

週案：腐葉土づくりをする中で自然の不思議に気付いたり自然を大切に思う気持ちを持つ

ねらい：微生物の存在を知り、興味を持つ



年長さんは、東寺方小学校の1年1組のみなさんにお招きいただき、学校へお邪魔してきました。

授業の紹介、クイズ、お笑いコーナーを楽しみ、最後に朝顔の種のプレゼントをいただきましたよ。



国語の教科書を見せてもらいました。



腐葉土作りにかかせない、微生物の存在・・・

今朝のミーティングでは、微生物についてみんなに紹介しました！「みんなが知ってる、一番小さい生き物って何？」と聞いてみると、「あり、ねずみ、めだか、りす・・・」などと答えが返ってきました。「実は、もっともっと小さい生き物（微生物）もいるんだよ。その生き物たちはルーペや顕微鏡という道具でしか見られないものもいるんだよ」という話をしました。

※微生物という言葉の定義は色々あるようですが、こどもたちには分かりやすく“小さい生き物”とお話しています。



いた！

これだー！！



散歩先ではルーペを持って、小さい生き物探し。地面に穴を掘ってみたり、木の皮をめくってみたりしながら夢中で探している人たちがいましたよ。

↑お部屋に戻ると、微生物の本を開いて「さっき見たのはこれかも！」と話して盛り上がりました。明日も公園で小さい生き物探しをするようですよ。